

市委教ニュース

第266号（和令8年7月31日発行）

消防用設備取り扱い訓練を実施しています

交野市立学校にて、災害発生時に児童生徒・教職員が落ち着いて安全に行動できるよう、消防用設備取り扱い訓練を順次実施しています。

訓練では、初期消火に備え、消火器の使い方について実践的に学びました。「ピンを抜く」「ホースを火元に向ける」「レバーを握って消火剤を放射する」という基本的な操作手順を確認し、いざという時に落ち着いて対応できるよう訓練を行いました。

また、校内に設置されている消火栓の放水する手順を確認しました。また、消火栓の種類によっては、水を広く散布する方法や遠くまで届くように放水する方法など、状況に応じた放水方法についても実演を交えながら学びました。今回の訓練を通して、消火設備の正しい使用方法や災害時の対応について理解を深めることができました。

今後も継続的に訓練を実施し、児童生徒・教職員一人ひとりの防災意識の向上と、安全・安心な学校づくりに努めてまいります。

